

事業所名 児童発達支援・放課後等デイサー
ビス オレンジ

公表:平成 31 年 3 月 29 日

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏 まえた改善内容又は改善 目標
環境・ 体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			ホール、個別療育・食室・相談室など用途事に十分な広さで配置しています	
	② 職員の配置数は適切であるか	○				
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			各スペース事に最適化を行い目的と行動が一致できるよう配慮しています	トイレの手すりを今年度中に設置し、より特性に応じた配慮が行えるように致します
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか	○				活動、行事、訓練ごとにPDCAを活用しているが、目標設定の段階にはらつきが発生していた為、より具体的に目標を設定していきます
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		○		長期休み前や、年度ごとに簡単なアンケートと別し意向や要望を把握しています	アンケート結果をご家族に公表していないことから、今年度は公表してけるよう努めます
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか			○		今年度より、HP・事業所内にて公表させていただきます
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○		現在は第三者による外部評価は行っておりません。今後行う際は改めてご報告させていただきます
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			人材研修、参加時刻を考慮し会社から提案していますが、会社内に講師をお呼びし、職員の間隔と練習のバランス	職員の勤務時刻の都合で参加できる研修はかぎられておりますが、会社内に講師をお呼びし、職員の間隔と練習のバランス
	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			見学、契約、面接、通院先の検査結果をもとに計画作成しています	発達検査を行える職員、検査用具はありますが、必要に応じて通院先も同行したり、児童発達支援センター内での様子から客観的に分析するようにしています
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○			事業所内で作成されたツールを使用。必要に応じて内容や使用ツールを検討致します
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			毎日毎に職員が立案し、児童の抱負のもとプログラムをくんでいます	立案内容は毎日に日案として決まらぬ。活動前に職員間で情報共有しております
適切な 支援	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			外食体験、ケンピング、プログラムなど様々な体験をする機会も提供しています	お子さまの生活年齢や特性を考慮し必要な活動を提供しているため、外出先や活動内容に違いがありますが、活動時は環境、時間、精神面を十分考慮し提供させていただきます
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○				平日の日課、休日の日課はお子さまの特性や行事、季節に十分配慮し設定しています

④ ⑤	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、放課後等サービス計画を作成しているか	○				個別教育については支援計画作成時にご家族と一緒に決定しています。オレシジでは学習支援をおこなっていないため個別教育時に配慮を取り入れているお子様もいます
	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その行われる支援の内容や役割分担について確認しているか		○			職員の勤務時間や遠征等で必ずできていない。職員間で統一した支援が行えるよう日課や出退事項は毎日一枚の書式にまとめ必ず目を通しています

⑥	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の様子を行い、気付いた点を共有しているか		○			職員の間で連携時間やシフト等で必ずできていない。また、共有リストを作成し出勤時必ず目を通すようにしています
⑦	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか		○			連絡ノートや個別記録、連絡記録をつけ、当日または次の日のミーティングにて検証・改善につなげていますが、情報伝達遅れが発生することもあるため、今後改善後を検討致します
⑧	定期的にモニタリングを行い、放課後等サービス計画の見直しの必要性を判断しているか		○			面談をしながら定期的にモニタリングを行っています
⑨	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか		○			地域との連携やつながりを経験できる機会を設けられるよう努めています
⑩	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか		○			会議に参加ができない場合は書面にて必要な情報、手立てを提案しています
⑪	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか			○		お子様の利用については毎月見直しをもってご利用できるようにご家族から時間や行事、時間変更を含めご連絡を頂いております
⑫	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○		当事業所は医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援しておりません
⑬	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○			
⑭	学校を卒業し、放課後等サービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供するなどしているか			○		現在、学校を卒業したお子様を受け入れていないため実績がありません
⑮	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○		前年度はセンター研修に参加できませんでしたが、今年度より事業所間の横のつながりを強めし助言を頂ける環境づくりに努めています
⑯	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			○		前年度は機会が少なく、活動できたお子様が限られていましたが、お子様の特性等を配慮し機会を増やしていきたいと考えています
⑰	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○		白石区子ども館前に参加させていただきました
⑱	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか			○		オレンジノート、送迎を共通情報の場として位置づけています。また、送迎時談話や電話相談を通してご家族が悩みや困りごとを吐き出せる場づくりを今後も継続していきます
⑳	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○		ペアレント・トレーニング等のトレーニングは行っていませんが、個別や家庭訪問、参加日やイベントなどおし具体的なかかわり方や対応の方法を伝えたい

保護者への説明責任等	㉔	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				契約時に説明の時間を確保し、質問事項の多い事項においては別棟にて確認できるよう努めています。
	㉕	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○				個別支援計画・モニタリング時の面談、必要に応じ面談を行っています。
	㉖	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○		現在保護者会や交流の場を設けておりません。今後、保護者会を含め交流や連携を支援できる機会を設けられるよう検討しております。
	㉗	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか		○			苦情や申し入れについては、毎日中に職員一児委員一保護者一代表に報告が入り得る限り迅速に対応しております。お子様の特性やご家族のご意向等を踏まえ、毎日中に適切な対応が困難なこともありましたが、今後は可能な限り適切な対応ができるよう努めて行きます。
	㉘	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○				毎月オンラインにより発行し行事予定、お知らせ、変更等に加え、支援の様子を写真と一緒に掲載しています。
	㉙	個人情報に十分注意しているか			○		個人情報には十分留意しておりますがUSBを紛失、社外持ち出しは禁止しておりますが、加えて個人情報に係る書類を作成する端末はインターネットに接続せずで作成しております。
	㉚	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				情報伝達はご家族の状況によっては配慮を行っております。
	㉛	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○		現在は行っておりません。
非常時等の対応	㉜	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○			マニュアルは作成し職員間で共有していますがご家族に周知は出来ていません。今後、事業所内に掲示し周知できるよう努めて行きます。
	㉝	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○				月に一度地震・火事・不審者訓練をいづれか行っています。
	㉞	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		○			定期的に研修会等を確保できていない為、今後行えるよう努めます。
	㉟	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、継続的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等サービス計画に記載しているか					契約時、利用契約書内の身体拘束にかかわる説明を口頭にて説明しています。
	㊱	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○				
㊲	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○					契約時、利用契約書内の身体拘束にかかわる説明を口頭にて説明しています。

㉔ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。